

平成24年度事業計画

青少年はかけがえのない「今」を生きています。同時に未来を担う人材でもあります。未知の事柄に挑戦し、新しい能力を身につけ、未来を羽ばたく準備の時期です。

しかし、いじめ、不登校、児童虐待といった課題は年々深刻化し、また、近年の情報化の進展は視野や見識を広げる一方で、ネットに児童自らが自身の情報を書き込み、犯罪に巻き込まれてしまったり、いたずら心で事件を起こす書き込みをしてしまうなど、ほんの些細な気持ちから、取り返しのつかないことをしてしまう事象が相次いでいます。

さらに、情報あるいは情報機器を適切に使いこなす能力を身につけることが課題となるなど、青少年に関する課題は山積しています。

そのため、大人もネット問題に対する認識を深めるとともに地域で活躍する青少年育成県民運動推進委員や各市町村民会議、また、青少年団体等と協働しながら青少年の健全育成を推進してまいります。

さらに、核家族化の拡大による育児不安を少しでも払拭できるよう子育てを支援してまいります。また、青少年自身が青少年を育成するシステム構築を促進し、青少年が地域との繋がりを深め、地域づくりに関わっていくためのリーダー育成を支援してまいります。

なお、「少年メッセージ2012」や「家庭の日」関連事業などにより、次代を担う青少年を健やかに育成するため、青少年育成県民運動を積極的に推進してまいります。

1 「地域の育合力」の強化と推進体制づくり

(1) 地域推進体制強化事業

地域社会の大人の一人ひとりが、青少年の育成に関心を持ち、青少年と交流を深め、青少年を見守り育てていく「地域の育合力」の強化と体制づくりを推進します。

① 市町村民会議等との連携

各市町村民会議等が抱える課題や問題点に対する共通認識を深め、今後の健全育成の取組について意見交換するための代表者会議を開催するとともに、関係機関や団体からの啓発物等を携えて市町村を訪問し、意見交換や情報収集等を行うことによるネットワークづくりを推進し、協会事業の円滑な推進と育成活動の充実を図ります。

| 代表者会議開催日 | 場 所 | 内 容 |
|----------------|-----------|------------------------------------------------|
| 平成25年1月～25年2月頃 | 県内各地方毎で開催 | ◎平成25年度事業計画（案）説明 ◎各市町村取り組み状況等報告 ◎事例報告 など |

② 市町村民会議等支援事業

地域の子どもは地域が育てることを促進するため、県内30市町村にある市町村民会議等が実施する青少年の健全育成にかかる事業を支援します。

③ 青少年育成県民運動推進委員会の運営

各地域で青少年育成県民運動を推進する委員の連携を図るための推進委員会理事会の開催や、委員の資質向上を目的とした研修会を実施します。

【青少年育成推進委員会連絡協議会理事会】

- ・ 第1回 平成24年 4月
- ・ 第2回 平成24年10月
- ・ 第3回 平成25年 3月

【和歌山県青少年育成指導者関係研修会】

| 開催日 | 場所 | 内容 |
|----------------------------|-------------|--------------------------------------------------------------------|
| 平成24年5月20日(日) ～5月21日(月) | ホテル シーモア | ・ 講演(青少年を取り巻く有害環境と浄化対策について) ・ 市町村民会議等の取り組み ・ 若者自立支援事業について など |

④ 地方推進委員連絡協議会事業への助成

県内8地方の推進委員連絡協議会の活動に対し助成を行うことで、地域における青少年育成県民運動の展開、地域の育成力の強化を図ります。

(2) 青少年育成県民運動推進事業

青少年育成県民運動のより一層の推進のため、各種啓発事業を実施し、青少年の健全育成に対する県民の理解を深めていきます。

① 子ども・若者育成支援県民大会の開催(県との共催事業)

11月の「子ども・若者育成支援強調月間」において、家庭・地域・学校・職場・行政等が一体となった青少年育成県民運動の気運の高揚と県民の理解を促すために開催します。

また、優れた活動を行っている青少年育成指導者や青少年団体を顕彰し、青少年団体活動の一層の推進を図ります。

| 開催日 | 場所 | 内容 |
|----------------|----------------------|---------------------------------------------------|
| 平成24年11月10日(土) | 岩出市 (市民総合 体育館) | ・ 青少年育成協会会長表彰 ・ 子ども・若者育成巡回活動隊への知事メッセージ伝達 など |

② 「夏の子どもをまもる運動」(7月1日～8月31日)の推進(県との共催事業)

夏場における青少年の非行防止や犯罪被害防止、水の事故等を防止するため、関係機関等と連携し、街頭啓発や児童に対する水難事故防止教室等を開催します。

③ 青少年育成アドバイザー会に対する支援

青少年育成アドバイザー会活動を支援するため、活動補助金を交付します。

(3) 「少年メッセージ2012」和歌山県大会の開催

今を生きる中学生が何を考え、何を社会に対して訴えたいのか、また、これからどのようなことをしていきたいのかをテーマにした作文を募集し、子ども達が人生や社会について考えるきっかけを提供します。

また、地方予選などを通じて選ばれた18名による発表大会を開催し、中学生に対する大人の理解を深めるとともに、中学生の社会参加と意識啓発の促進を図ります。

さらに、県大会発表者及び奨励賞受賞者を対象に、次代を担う青少年リーダー育成のため、国内研修を実施します。

【和歌山県大会】

| 開催日 | 会場 |
|---------------|-------------|
| 平成24年7月28日(土) | きびドーム(有田川町) |

【地方における発表予選会開催】

| 地方名 | 開催日 | 開催時間 | 開催場所 |
|-------|---------------|--------|---------------|
| 海草地方 | 平成24年6月16日(土) | 13:30～ | 海南市海南保健福祉センター |
| 紀の川市 | 平成24年6月3日(日) | 13:30～ | 貴志川町生涯学習センター |
| 伊都地方 | 平成24年6月3日(日) | 12:00～ | 九度山町中央公民館 |
| 有田地方 | 平成24年6月2日(土) | 14:00～ | 有田川町きびドーム |
| 日高地方 | 平成24年6月3日(日) | 13:00～ | みなべ町保健福祉センター |
| 東牟婁地方 | 平成24年6月9日(土) | 14:00～ | 串本町文化センター |

* その他の地方は、別途、発表の機会を設定

(4) リレー式次世代健全育成事業の実施(県委託事業)

青少年自身が地域の青少年を育成するリレー式次世代健全育成事業を通じて、次代を担う青少年育成の循環システムの構築に取り組み、地域における健全育成の体制づくりと育成力の強化を図ります。

| 期日 | 場所 | 内容 |
|-------------------------|-----------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 平成24年4月 ～ 平成25年3月 | 県内4地方で各2回ずつ実施 ① 和歌山市立少年自然の家 ② 県立紀北青少年の家 ③ 県立白崎青少年の家 ④ 県立潮岬青少年の家 | ◎ 小学生を対象とした研修 ◎ 中学生を対象とした研修 ◎ 宿泊を伴う研修 ◎ リーダーとして必要とされる研修等 ◎ 中学生として2回以上参加した人は 研修スタッフとしてリーダー育成 |

* 「コアリーダー研修会」(新規)

- ・平成24年6月16日(土)～17日(日) 県立紀北青少年の家
- ・平成24年12月15日(土)～16日(日) 県立白崎青少年の家

(5) 和歌山県ユースリーダーズクラブパステル運営

リレー式次世代健全育成事業などを修了した中学生等が、地域の様々な事業に参加し、地域との繋がりを深めながら地域づくりに関わっていくためのリーダー育成を図ります。

2 青少年活動の推進と居場所づくり

(1) リーダー活動支援事業

リレー式次世代健全育成事業で育成したリーダーが、各地域で活動できるよう支援を行います。また、リーダーが各市町村民会議や各関係団体と連携して事業を実施することで、地域活動の活性化を目指します。

(2) 青少年団体活動支援事業

青少年団体活動の活性化のため、健全育成活動や団体活動を通じて資質の向上を図っている青少年団体が実施する様々な事業に対し補助金を交付します。

(3) わかやま青少年パワーアップ支援事業

青少年団体などが、組織力や青少年の資質を更にパワーアップする事業に支援します。

(4) 青少年育成情報発信事業

各種の青少年団体や育成協会の情報を様々な媒体で効果的に発信することで、青少年活動への参加や交流のきっかけづくりを促進します。

① 機関紙「やまびこ」の発行

様々な角度から協会事業や各地方での取組等を紹介し、青少年健全育成県民運動への理解や参加を促します。

② 協会ホームページの運営管理

協会ホームページの充実を図り、協会事業をはじめ青少年の育成に関する有益な情報を多くの方に提供します。

また、一定の要件を満たす青少年団体には、協会ホームページを団体紹介や情報発信の場として提供します。

③ メールマガジンの発信

協会会員や希望者を対象に、協会事業のお知らせや青少年の健全育成に関する様々な情報をメールマガジンで発信し、青少年育成県民運動に対する理解をより深めていただくとともに、協会との結びつきの強化を図ります。

(5) 「家庭の日」運動の推進事業

毎月第3日曜日を「家庭の日」と定め、家族全員が家族のふれあいの大切さなど再認識する機会の提供を各種事業を実施することで行い、明るい家庭づくりの推進と絆づくりを促進します。

① 「家族そろって新入生」啓発リーフレットの作成（共同募金会助成事業予定）

小学校入学前の子どもを持つ保護者を対象に、「こころ」「からだ」「まなび」の分野で「気づき」を起こしてもらうことを中心にしたリーフレット13,000部を作成し、幼稚園、保育所等を通じて配布し、子育てを支援します。

② 家庭の日絵画作品募集事業

家族をテーマにした絵画を募集し、作品に表現された「ふれあいとやすらぎ」のある家庭像をもって、家族や家庭の大切さについて啓発活動を行います。

3 協会の体制と財政基盤の充実強化

青少年問題は大人社会の鏡であるという認識のもと、地域の大人一人ひとりが青少年を育成する自覚を持って青少年に模範を示し、地域における人と人とのつながりや地域社会と関わることの大切さを再認識できる地域づくりを推進します。

そのため、各市町村民会議や各関係団体と協働して青少年の健全育成活動を推進することで、効果的に事業を実施し、青少年育成県民運動を活性化してまいります。

さらにカレンダーを作成することにより、当協会が県民に青少年の健全育成に取り組んでいることをPRするとともに、関係団体との連携を深めます。

なお、平成24年4月からの公益社団法人の移行に伴い、当協会の設立趣旨に賛同していただける新規会員の加入促進を図り、財政基盤の充実に務め、効率的な事業運営を図ってまいります。